

映画上映 (上映時間 39分)

カランコエの花

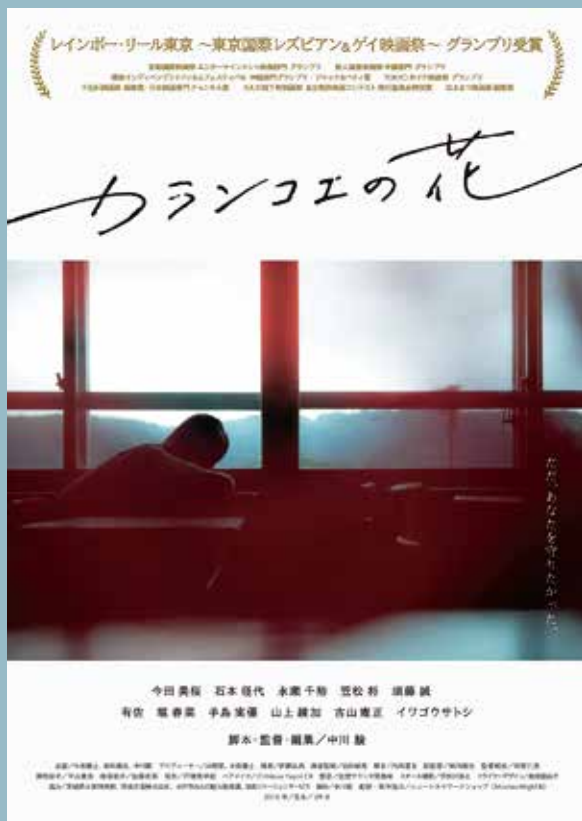
LGBTが抱える問題を、当事者ではなく周囲の人々の目線から描いた作品。
インディーズ映画祭でグランプリを含めた数々の賞を受賞。

ある日唐突に『LGBTについて』の授業が行われたことをきっかけに「クラス内にLGBT当事者がいるのではないか」生徒たちに疑念が広がって…



出演/今田美桜 石本径代 永瀬千裕 笠松将 須藤誠 有佐 堀春菜
脚本・監督・編集/中川 駿

©2018 中川組



令和5年12月9日(土) 開演 午後1時30分 (開場午後1時)
河内長野市立市民交流センター(キックス) 4階 イベントホール

第一部 式典 午後1時30分 第二部 映画上映・講演 午後1時50分

定員：200名 入場無料 当日先着順受付 (申し込みは不要) 手話通訳・要約筆記あり

講演 (講演時間 45分)

LGBTってなんだろう？

～性の多様性を知ってありのままの自分を生きる～



■講 師

ふじわら なお

藤原 直 さん

Life journey 代表、LGBT 講演家
特定非営利法人 MixRainbow 理事
富田林市 LGBTQ 施策推進アドバイザー

「自分を認め、相手を認め、誰もが才能を輝かせて生きる社会」を作るべく、LGBT 講演活動、自分を生きるコーチングセッション、ワークショップ、居場所作り、企業向けのダイバーシティ&インクルージョンのコンサルティングなどを精力的に行っている。

グランプリ 6冠を含む計13賞受賞の話題作

カランコエの花

「うちのクラスにもいるんじゃないか？」

とある高校2年生のクラス。ある日唐突に『LGBTについて』の授業が行われた。しかし他のクラスではその授業は行われておらず、生徒たちに疑念が生じる。「うちのクラスにLGBTの人がいるんじゃないか？」生徒らの日常に波紋が広がってき…思春期ならではの心の葛藤が起こした行動とは…?



当事者ではなく周囲の目線で描く

近年社会問題として国際的にもメディアで多く取り上げられている『LGBT』。

当事者を主とした恋愛や状況を描いた映画は国内外で多く発表されている中、それを“取り巻く周囲の人々”にフォーカスを当てることで、彼らの過剰な配慮によって翻弄されていく当事者を描いた今までにない視点の映画作品。また、それが観客に対するリアルなメッセージとして感度を与えインディーズ映画界でグランプリを含めた数々の賞を受賞。さらに今若手女優として注目度の高い今田美桜を主演に起用し、等身大の女子高生の心の動きを新鮮な演技で描いた点も見どころとなっている。



講師プロフィール

藤原 直 (ふじわら なお)

Life journey 代表、LGBT 講演家
特定非営利法人 MixRainbow 理事
富田林市 LGBTQ 施策推進アドバイザー



■プロフィール■

1978年大阪府枚方市生まれ

3人きょうだいの長女として生まれる。3歳から心と体の不一致感を感じながら、20代まで誰にも伝えることができずに過ごす。短大卒業後、5年間の保育士経験を経てニュージーランドへ渡航。ゲイカップルとの出会いでカミングアウトを開始。2008年に日本に帰国後、2012年に性別適合手術を受けて、戸籍上も性別を女性から男性へ変更。行政職員、生命保険営業をへて独立。

2015年から全国の行政、学校、企業向けのLGBT講演活動を開始。2017年には、LGBT世界一周プロジェクトで世界21カ国の先進的な取り組みを調査発信。年間100回以上の講演を行う。2021年より特定非営利活動法人MixRainbow理事、富田林市LGBTQ施策推進アドバイザーに就任。

現在は、「自分を認め、相手を認め、誰もが才能を輝かせて生きる社会」を作るべく、LGBT講演活動、自分を生きるコーチングセッション、ワークショップ、居場所作り、企業向けのダイバーシティ&インクルージョンのコンサルティングなどを精力的に行っている。